

12月定例会 質疑から Pick up!

12月定例会（11月29日～12月12日の15日間）では、今後のごみ処理場をどのように進めるのか分岐点となる「埼玉中部資源循環組合の規約変更について」など19議案が上程され、すべて原案のとおり議決しました。また3件の請願審査はすべて不採択となりました（14ページ参照）。

Main question Pick up

条例に関する質疑

下水道の 公営企業会計化①

Q 総務大臣の通知により、下水道事業特別会計と農業集落排水事業特別会計に、公営企業会計が適用されるが。

A 将来にわたり持続可能な上下水道等の経営を確保するため、会計方式を変更し、経営の健全化と効率化につなげるものです。

伝統工芸会館

Q 指定管理の期間が1年になった理由は。また、埼玉伝統工芸協会との協議は。

A 令和2年度以降、施設のリニューアルを行い、和紙による

活性化計画に基づいた取り組みを本格的に実施するための1年にしたい、と考えています。

協会とは事業を含めた協議をしており、今後も協力して会館を運営していきます。

可燃ごみ処理施設

Q 町議会では（おがわぎかい93号）、埼玉中部資源循環組合の解散を示唆した内容を掲載した。組合の動向は、どのように町民へ周知していくのか。

A 「新ごみ処理施設だより」で、解散に至るまでの経緯を説明します。ごみ処理は一日足り

とも止めるわけにはいきません。組合の解散により生じる当町の

可燃ごみ処理については、町広報等でお伝えしていきます。

令和元年度 一般会計補正予算に関する質疑

災害支援寄附金

Q 97万9000円の多額の寄附があったようだ。

A 公共施設に設置した寄附金箱、ふるさと納税による寄附を10月末日集計し、予算に歳入しました。現在も寄附を受け付けています。

橋りょう維持事業費

Q 国庫補助金が減額となっているが、今年度事業の進捗は。

A 現在、橋りょうは5年に一度の法定点検を実施しています。落合橋（腰中）、石塚橋（勝呂）の補修設計を予定しています。中央陸橋耐震補強工事、古寺68号橋の補修工事は発注済みです。また、池田歩道橋の補修工事も予定しています。



解説 公営企業会計①

収入や支出を含めた財産の増減を、発生時点で全て記録する民間と同様の複式簿記による会計方法のこと。貸借対照表や損益計算書等の財務諸表の作成を通じて、経営状況や資産状況を可視化することができる。

小川町議会 会議録

12月定例会の会議録は議会HPで、2月末頃から閲覧可能です



憩いの場所、栃本親水公園の南側のフェンス。この度の台風19号で被災した各地域の一日も早い復旧を心より願っています。



台風19号等災害復旧

AQ 被害状況と災害復旧対応は、主な被害状況は、
【農業用施設】
小規模復旧工事が50件、水路土砂堆積、のり面の崩壊、洗掘復旧です。9月11日の落雷に伴

う揚水機の配電盤の修理代、奈良梨・下横田揚水機場のフェンスの倒壊による補修で1600万円です。
【農地災害】
八和田地域で市野川の溢水・越水による圃場堆積の稲わら撤去処理費が100万円です。

【林道施設】

路肩の崩壊、土砂流出の積み上げ49件分、林道栗山線路肩の崩壊、天久線山腹崩壊で6900万円です。

【公園施設】

栃本親水公園の南側フェンスの復旧工事、多目的広場の防草砂利の流出による補修工事870万円です。

【観光施設】

下里の観光トイレの修理代、官ノ倉山のハイキングコース天王池奥側、笠原北向き不動周辺道路の補修で396万円を予定しています。

マイナンバーカード

Q 取得者拡大に向けての対策は。

A 町の普及率約14%（令和元年12月1日現在）を計画的に引き上げるために、交付体制の整備や普及促進に取り組んでいくよう国から通知がありました。申請時来庁方式、交付時来庁方式に加え、今後は出張方式を導入するためにデジタルカメラや背景スクリーンを購入予定です。

賛否が分かれた議案・請願をお知らせします

ほか17議案は全員賛成で原案のとおり可決しました

議員名	審議結果	大戸久一	根岸成美	田中照子	戸口勝	島崎隆夫	笠原規弘	井口亮一	高瀬勉	本多重信	高橋さゆり	山口勝士	五十嵐康博	笹本孝幸	島田康弘	高橋功人	笠原英彦	
小川町水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
町長及び副町長の給与等に関する条例等の一部を改正する条例制定	可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「日米地位協定の見直しを日本政府に求める意見書」の提出を求める請願	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
パトリアおがわ プール・浴場継続検討を求める請願書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
「(仮称) 笠原・飯田残土処分場事業」計画事業の許可申請が提出された際には「不許可の対処」を求める「意見書」を埼玉県に提出することに関する請願書	不採択	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※（○は賛成、×は反対、欠は欠席、討は討論）議長は賛否同数の場合のみ採決に参加します